

加東市民病院 金岡院長に聞く 市民病院の役割とこれからの



9月17日、加東市民病院が、病院のあり方と地域の医療を考えるフォーラムを開催します。今回は、フォーラムに先駆けて、加東市民病院がどんな病院で、今後どういう姿を目指しているのかを、金岡 保院長からお聞きしました。

自宅で最期を迎える人はどれだけおられるのか

院長 昭和30年代では、自宅で最期を迎える人は何%おられたか、ご存知ですか。

— 半数ぐらいでしょうか。

院長 統計によると、88%の方が、自宅で亡くなっておられるんです。それが今は、病院で亡くなる方が88%に上っています。

— では、逆転しているということですか。

院長 そうです。病院や施設で亡くなる方が多い現在の状態から、自宅でお見送りする時代に戻すために、家族とともに、地域全体で高齢者を見守っていく方策が国を挙げて進められています。

地域で支える医療とは

— お年寄りを地域で支えようというふうに『地域』という言葉を使うことはよくありますが、地域の人が、ご近所の家族を直接支えることは、現実的に難しいと思います。ここで言う『地域』とは、地域の医療を指しているのでしょうか。それとも、自治会などの地域社会を指しているのでしょうか。

院長 地域というのは、地域の医療全体のことです。ただし、時代によって地域という言葉が指す範囲は変わってきています。先ほど例に挙げた昭和30年代では、お年寄りの医療は往診が主で、往診医が行ける範囲が医療という地域でした。

— 確かに、その年代を描いたドラマなどでは「往診お願い

します」と電話するシーンを目にします。

院長 今は、核家族化などとともに、病院・介護老人保健施設・訪問看護ステーションの3つを備えていないと、お年寄りの医療を支えられなくなりました。必要とされる医療によって、地域の範囲が変わったと言えます。近隣で、この3つを備えているのは、加東市民病院だけです。そうすると、加東市においては、医療でいう地域という言葉は、加東市と置き換えることができます。加東市全体を、どのように診ていくかということが、市民病院の考えるべきことです。

— では、加東市においては、介護などで、地域の人が担うべきとされていた部分を、加東市民病院が受け持つということでしょうか。

べきということですね。

院長 親を安心して任せられる仕組みに関連して、加東市民病院の機能も重要であると思います。加東市民病院は、かかりつけ医から「頼む」と言われたとき、全て引き受けられる病院でないといけないと思いますし、そういう運営をしています。今年から始まった、介護をしている人が休息などの時間を得るための『レスパイト入院』についても、かかりつけ医からお願ひされたら必ずお受けしています。

加東市民病院の役割と高度急性期医療

院長 加東市民病院に入院されている方は、93%が65歳以上です。若い方にもほとんどお越しいただければよいのですが、現実的なニーズを考えると、やはり高齢者に向けた医療がより充実した病院であるべきです。

— では、高齢者以外の層のけがや病気で、加東市民病院で

院長 ここで質問です。『住みよいまち』というのは、どのようなまちであると思いま

9月に、地域の医療を考えるフォーラムがあります。加東市は、地域に押し付けるのではなく、そうした仕組みでやっているということをして、フォーラムなどを通して、地域の方々に知っていただきたいと思っています。

安心なまち

— 親にとって住みやすいまちであり、親元を離れた人にとつて、親が暮らしていることに安心できるまちでもある

— まず、現在住んでいる市民のみなさんに、住みよいまちだと実感してもらうことが大切だと思います。

院長 加東市には、高速道路があり、インターチェンジが2つあります。これは、実家が加東で、遠隔地に所帯を持つている人にとつて、親が住むのに非常に適したまちであるとと言えます。例えば、親の体調が悪くなり、急いで親元に帰らなければならぬ時に、高速道路があることは、安心な材料のひとつであると思います。また、いざというときに、市民病院があるというのも、非常に安心な材料ではないでしょうか。

院長 そのとおりです。地域のかかわり合いが希薄になってきた今、人間関係をさらに踏み込んで、家庭の中へ入っていくというものは、時代に少なからず逆行しています。

— 現在も80%以上の人が、自宅で最期を迎えたいと考えていることがわかっています。

— ただし、高齢者に限ると、自宅で最期を迎えたいという人は、50%ぐらいしかおられません。『地域の人や家族に迷惑をかけたくないから、病院や施設に入りたい』というのが、その理由です。国が掲げる方針で、それほど「地域同士で」と言っても、高齢者自身が、地域の人に迷惑をかけ



加東市民病院・院内設備の様子。最新の設備を導入しています。